

再配達を減らし、従業員の利便性を高める、“新しい福利厚生のカタチ”

社員500名に向け、宅配ロッカーの実証実験を開始

受配電機器メーカーの河村電器産業株式会社（本社：愛知県瀬戸市 社長：水野一隆）は、配送業者の再配達を削減するのに有効な「事業所向け宅配ロッカー」を自社で開発し、2018年6月11日より本社地区にて実証実験を開始します。同地区へ勤務する約500名の社員が個人の宅配物の受け取りに使用することができ、利用に際して得られるデータを今後の製品開発や運用に活かしていきます。

国内において、インターネット通販の急増にともなう配送業者の負担が増しており、その主な原因である不在時の再配達を解決する手段として、宅配ボックスや宅配ロッカーなどが注目されています。

河村電器産業は電気設備を保護する技術を活かし、『住宅向け宅配ボックス』の製造・販売を2017年より開始していますが、このたび、『事業所向け宅配ロッカー』の製造に着手し、2018年内の発売を予定しています。そして、その前段として、河村電器産業の社員に向けた宅配ロッカーの利用を開始し、これを実証実験として利用率や意識調査を実施、そこで得られたデータを今後の製品開発に活かしていきます。

▼実証実験 概要

＜期間＞2018年6月11日～12月28日

＜場所＞河村電器産業株式会社

本社地区（愛知県瀬戸市暁町3-86）

＜対象＞同地区に勤務する全従業員（約500名）

＜運用方法＞初期登録後、送付先を指定しておく、
宅配ロッカーが宅配物の受け取りを代行。
従業員は終業後に宅配物を宅配ロッカーから取りだす。登録・利用は無料。

＜実験項目＞利用率、使い勝手、製品性能、
再配達の減少率、社員満足度 等



事業所向け宅配ロッカー

2018年内 発売予定 ・ 価格未定

※画像と実際の製品は異なる場合がございます

◎本件に関するお問い合わせ先

河村電器産業株式会社 広報課：田中 美奈・牧 幸佑

www.kawamura.co.jp

TEL：080-8263-0073（田中携帯）090-9916-2927（牧携帯）0561-86-8190（部署直通）

FAX：0561-86-8106 E-mail：pr@kawamura.co.jp